

都市再生整備計画事業 フォローアップ報告書
大府中部地区

平成27年10月

愛知県大府市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	居住者数	人	40,884	42,000	44,667	確定 ●	○	あり		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業をはじめとする都市基盤整備と宅地供給により、着実に人口増加が図られており、目標値を上回る効果が発現している。
指標2	文化、学習活動の支援満足度	%	23.7	26.9	30.3	確定 ●	○	あり	36.9	H27年10月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	文化、学習活動の拠点施設である「おおぶ文化交流の社」のほか、既存施設等の有効活用やまちづくり活動等の充実により、着実に満足度が上昇しており、目標値を上回る効果が発現している。
指標3	相談できる人・機関の充実度	%	19.6	22.3	25.7	確定 ●	○	あり		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	「ふれ愛サポートセンター スピカ」[計画時(仮称)ふれあい支援センター]の整備と既存施設等の活用及びまちづくり活動等の充実により、着実に満足度が上昇しており、目標値を上回る効果が発現している。
指標4						確定 ●	○	あり		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 ●	○	あり		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 ●				H 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 ●				H 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 ●				H 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)	実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	多様な交流機会の維持・向上を図る。	・市民への多様で新鮮な資料・情報の提供 ・優れた芸術文化に親しめるイベントの実施 ・文化講座、企画公演の開催	利用者ニーズに対応した図書館サービス、市民の文化活動の発展と交流の促進をすることができた。
	「幸齢」社会づくりの維持・向上を図る。	・身体障がい者相談員、知的障がい者相談員、精神障がい者相談員を設置して、相談会を月1回実施	相談体制の充実により、障がい者の不安の解消につながった。
	人口定着と地域ポテンシャルの維持・向上を図る。	・大府共和西区画整理事業の促進 ・都市計画道路 明成深廻間線の開通	・優良宅地造成とともに、道路、緑地等を整備することにより、良好な住環境が実現され、人口定着が進んでいる。 ・幹線道路の整備により、渋滞の解消、目的地への移動時間の短縮、交通事故の防止、歩行者の安全性向上につながっている。
改善策			
・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策			

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項